2026 年 11 月 11 日

お知らせ

白鶴酒造株式会社
神戸市東灘区住吉南町４－５－５

# 六甲山の整備・保全のボランティア活動
# 第 13 回「森の世話人」を実施しました

白鶴酒造株式会社は、11 月 7 日（土）、国土交通省 近畿地方整備局 六甲砂防事務所が主宰するボランティア「森の世話人」活動の一環で六甲山の整備を行いました。

当日は社員 5 名で活動しました。前回（3 月）からひと夏を経て、整備地へ続く通路は背丈ほどに伸びた草木に覆われ、植物の生命力に驚かされました。草木を刈り進めると、紅葉や木の実など秋の気配も感じられました。

植樹の目印となる囲いと竹杭を一つずつ探し出し、木の周りの草を念入りに刈り、幹や枝に絡みついた蔦を取り除きました。3 年前に植えた当時は 1mにも満たなかったヤマザクラやイヌシデが、見上げるほどの高さに成長している姿に喜びを感じました。今回はすべての場所を整備できませんでしたが、残りの木々の成長を願いながら六甲山を後にしました。




当社は、2021 年 12 月から「森の世話人」の趣旨に賛同し、灘五郷の酒造りを支える六甲山の整備・保全活動に参画しています。これまで、住吉川上流域の指定区域（約 4,500 ㎡）で年に数回、雑木・雑草の刈り取りを行い、十分に整備が進んだ場所には根が強く土砂崩れを防ぐ働きのある落葉広葉樹の植樹を行っています。

今後も、活動面積を広げながら自然豊かで災害に強い六甲山を目指して活動を継続していきます。

**＜活動実績＞**

2026 年　第 12 回（3/28）、第 13 回（11/7）
2025 年　第 9 回（3/15）、第 10 回（4/22）、第 11 回（11/1）
2024 年　第 8 回（12/14）
2023 年　第 6 回（4/22）、第 7 回（12/2）
2022 年　第 2 回（2/19）、第 3 回（2/23）、第 4 回（4/23）、第 5 回（12/3）
2021 年　第 1 回（12/4）

**＜植樹内容＞**

2026 年 3 月　　6 本（イロハカエデ、クマノミズキ）
2025 年 3 月　　6 本（コバノミツバツツジ、ムクノキ、ウリハダカエデ）
2024 年 12 月　6 本（ミズキ、エノキ、コバノガマズミ）
2023 年 4 月　　10 本（イヌシデ、エノキ、ヤマザクラ）（うち 7 本根づく）

**◆活動の様子**


＜植樹した木を発見＞


＜3月に植えたクマノミズキ＞


＜ネザサの刈り取り＞


＜　before


→→→→→


after　＞


＜ひっつき虫（オナモミ）＞


＜ヤマザクラの新芽＞


＜紅葉＞

**◆自然と調和した酒造りを目指して**



もろく崩れやすい花崗岩でできた地質や急峻な地形の六甲山は、住宅街に近く、土砂災害がおこりやすい山でもあります。六甲山で様々な高さの木や草をバランスよく育てることで、表土を守り雨水を涵養（かんよう）します。また、根の強い落葉広葉樹を植えることで、大雨や地震による土砂崩れを防ぎ、様々な生物が集まる豊かな森が生まれます。

当社の北側に位置する六甲山は、酒造りに欠かせない水、寒造りに適した環境をつくり出す六甲颪（ろっこうおろし）など、灘五郷の酒造りにさまざまな恩恵をもたらしてきました。当社は、「森の世話人」として、自然豊かで災害に強い六甲山の森づくりに協力し、自然環境と調和した酒造りを目指します。

**◆「森の世話人」活動**

国土交通省 近畿地方整備局 六甲砂防事務所が主宰する六甲山の保全活動。市街地に近い六甲山地の斜面を樹林帯として守り育て、防災機能の強化と自然豊かな生活環境を確保する「六甲山系グリーンベルト整備事業」への市民・企業の方々の参加を進めています。

https://web.pref.hyogo.lg.jp/ks15/ks15_0000001.html